

# セーフコートプライマー

F ★★★★☆

超低VOC



- 水性トップコートに起きたりがちな問題を解決
- 下地に合わせて三種類のプライマー

トランジショナルプライマー

木材・壁紙・ボード類・コンクリートなど

メタルコートプライマー

銅以外の金属・亜鉛鍍金面・石材など

ニューウォールボードHPV

石膏ボード・荒いモルタル面など吸水性の特に高いもの

- ホルムアルデヒド、揮発性有機溶剤、重金属などの有害物質を一切含まず、  
人と環境に優しい素材
- セーフコート特有の緻密なフィルムを形成し下地からの有害物質の放散を防止
- 汚れやヤニなどの浮き出しを防ぐステインブロッカーとして最も有効
- 超微臭で作業者の負担が低く、乾燥後には完全無臭。居住者にも負担がない



Building A Healthier world™

Safecoat®

セーフコート・プライマーは改正建築基準法に適合しているだけでなく、\*公的試験機関での含有試験において、従来の水性塗料には使用されているトルエン・キシレンなどの有害物質が含まれていないことが証明されています。

\* 財団法人 化学物質評価研究機構

## ● 人と環境に優しい素材を使用

溶剤は大気中に放散されてもNO<sub>x</sub>と反応せず、光化学スモッグの原因にもならないプロピレングリコール（りんごやとうもろこしからも精製され、食品添加物としても世界的に認められています）を使用して塗料の安全性を確保しています。

## ● 水性トップコートによく起きる問題を解決

- 表面の吸水性がまだらで、吸収が高いところはトップコートが吸い込まれつやが落ち、吸収が低いところでは適正に塗膜ができつやが出る、というようなつやムラの問題
- 同様に吸水性の違いで起こる色ムラの問題
- 密着性の違いにより起こる剥れの問題
- プライマーが一様に塗布されず、下地が透けて見えるところが出てしまう問題
- 水を弾くような面では、水性トップコートは仕上がりが悪くなるため塗れない問題

架橋材、つまり水に弾かれにくいプライマー類だから、弾かれずに水性トップコートが塗装できる面に改質します。

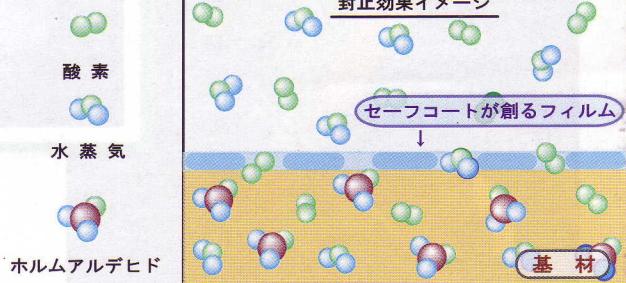
## ● 作業者・居住者にも負担がかからない

高精製された原材料しか使用していないため不純物を含まず、プライマー自体が超微臭です。

完全乾燥後は無臭になり、作業者や居住者にも負担がありません。

## ● 下地からの有害物質の放散を防止

酸素や水蒸気のみを通すセーフコートの非常に緻密なフィルムによって、下地からホルムアルデヒドなどの有害物質が放散されるのを防ぎます。  
(封止効果)



## ● 下地にあわせて三種類のプライマー

呼称	トランジショナルプライマー	メタルコートプライマー	ニューウォールボードHPV
溶剤 (造膜補助剤)	プロピレングリコール (食品添加物として国際的に安全とされている物質)	無毒防錆顔料の磷酸亜鉛鉱物を使用。防錆力が高く、金属の温度変化による伸縮に追従するサーモプラスチックを主成分とし、ひび割れしにくい。	半練り状の高粘度プライマー、特に多孔質で吸水性の高い表面の改質材として最も有効。新設ボードでは20%程度の水で希釈して使用できる。
特徴	水性トップコートを弾いて塗装できない面を塗装できるようにする架橋剤。隠蔽力が高く、ステインブロッカーとして最も有効。殆どの基材に使用できる万能プライマー。	指触20分～30分 硬化2時間以内	指触1時間 硬化2～4時間
乾燥時間	最小2時間 最大1ヶ月	最大1ヶ月	最小4時間 最大1ヶ月
塗装間隔	0.11～0.12 kg/m <sup>2</sup> /回	0.06～0.07 kg/m <sup>2</sup> /回	0.08～0.10 kg/m <sup>2</sup> /回
標準使用量	原則希釈不可	10～20 %	30～40 %
希釈率	ナイロン刷毛、ローラー、スプレー	1 Qt (0.95 リットル) / 1 Gal (3.78 リットル) / 5 Gal (18.9 リットル)	1.1/4.6/23
塗装方法	1.2/4.8/24	1.3/5.4/23	
容量(リットル)	1.1/4.6/23	1.2/4.8/24	1.3/5.4/23
重量(kg) (Qt/Gal/5Gal)			